

令和5年度 幼稚園評価について

東金市立正気幼稚園

1 幼稚園評価のねらい

東金市立幼稚園では、各幼稚園の教育目標に向けて教職員がその教育活動についての成果や課題を明らかにし、地域や家庭の声を園の運営に反映させることによって、今後の教育活動をさらに充実させていくことを目的とし、幼稚園評価（保護者アンケート）を実施しました。

2 園の教育目標

- げんきな子（夢中になって遊ぶ子）
- やさしい子（思いやりのある子）
- がんばる子（いろいろなことに挑戦しようとする子）

3 アンケートの結果と分析

49名の方に配布し、41名の方から回答をいただきました。

%

回収率 83,67% 《提出者数》		は	い	どちらとも いえない	
年少組…10 枚配付 回収 8 枚 年中組…16 枚配付 回収 14 枚 年長組…23 枚配付 回収 19 枚		い	え		
幼稚園の教育活動について質問します。幼稚園は・・・					
1	目指す幼児像「げんきな子（夢中になって遊ぶ子） やさしい子（思いやりのある子） がんばる子（いろいろなことに挑戦しようとする子）」 へ向けた保育をしていますか。	100	0	0	
2	子ども一人一人に応じた丁寧な援助や指導を行っていますか。	91	0	7	無回答 2
3	基本的な生活習慣（挨拶・着替え・片付け・食事等）を育てていますか。	98	0	2	
4	子ども一人一人に温かい態度で接し、信頼関係を築いていますか。	98	0	2	
5	不審者や来訪者への対応は安全面への配慮がありますか。	100	0	0	
6	遊具や施設などの安全管理や事故防止に努めていますか。	100	0	0	
7	清掃・花だんの手入れ・草取りなど環境の整備に努めていますか。	98	0	2	
8	預かり保育は、子育て支援に役立つと思いますか。	98	0	2	
9	園だより等の広報配付物等はわかりやすいですか。	98	0	2	
あなたのお子さんについて質問します。お子さんは・・・					
1 0	友だちと元気いっぱい遊んでいると思いますか。 「げんきな子」	96	2	2	
	友だちとかかわる楽しさを知り、思いやりの気持ちが育ってきていると思いますか。 「やさしい子」	88	0	12	
	いろいろなことに挑戦しようとする気持ちが芽生えてきていると思いますか。 「がんばる子」	98	0	2	
1 1	幼稚園に行くのを楽しみにしていますか。	91	2	7	

◎11 項目のうち、「はい」の評価をたくさんいただきました。ありがたく受け止めています。また、温かい励ましの言葉や感謝の気持ち、子どもたちの成長を喜ぶ言葉を頂戴し、私たち職員の励みになりましたこと、感謝申し上げます。

「いいえ」「どちらともいえない」の評価を多くいただいた項目について、園の考えをお知らせします。

◎項目2「子ども一人一人に応じた丁寧な援助や指導を行っていますか」

➡ 一人一人の個性を大事にしながら保育を進めてまいりましたが、お子さんの成長や頑張っていること等について、保護者の方との共有が十分ではなかったことを反省いたしました。今回の結果を真摯に受け止め、家庭と園が協力して子どもたちの成長を支えていけるよう努力してまいりたいと思います。何かご心配なことがありましたら、いつでも職員に声を掛けてください。

◎項目10「友だちとかかわる楽しさを知り、思いやりの気持ちが育ってきていると思いますか」

➡ 子どもの「心の育ち」は目に見えづらく、捉え方が難しいものです。今年度は「異年齢児交流」に力を入れ保育してきました。同じクラスの友だちや先生だけではなく、異年齢児等様々な「人」と触れ合う機会を大切にし「人とかわることの楽しさ」を感じる体験をたくさんしてほしいと思っています。小さい組さんに優しく接してくれる年長さん。そんな優しくしてもらった経験から、優しくしてもらうことの嬉しさを感じている小さい組さん。時には思いやりの気持ちがおせっかいになってしまって、誤解が生じたり、けんかになったり…いろいろなことがあります。たくさんのかかわりから、自分以外の人の思いに気づいたり、共感したり、励ましてあげようと思ったり…子どもたちの心は揺れ動いていると思います。そんな感情の中で少しずつ芽生えている「思いやりの気持ち」を見逃すことなく、大切に育てていきたいですね。

◎項目11「幼稚園に行くことを楽しみにしていますか」

➡ 大人でも仕事に行きたくない日があるように、子どもも毎日「幼稚園に行きたい」という日ばかりではないと思います。友だちとケンカした時や自分の思い通りにならないことがあると、行きたくない日もあります。それでも「幼稚園に行くと、嫌なこともあるけれど、友だちや先生と楽しく遊べるな」と気持ちを切り替えて通って欲しいと思います。いろいろな経験や感情を味わって、それを乗り越えていけるように、子どもたちの気持ちに寄り添いながら援助していきたいと思います。保護者の方も、気持ちを受け止めながらも、気持ちが切り替えられるようにサポートをしてあげてください。お子さんの様子で気になることがありましたら、遠慮なくお知らせください。一緒にお子さんの育ちを支えていきたいと思います。